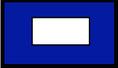
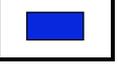


小浜ポイントレース帆走指示書（2005年度共通）

- | | |
|-------------|---|
| 1 適用規則 | 本レースは、国際ヨット競技規則（2005～2009年版）（RRS）実施要項、本帆走指示書を適用する。 |
| 2 競技者への通告 | 海上にて行う |
| 3 スタート時間 | 日曜日の場合
①10:20 ②11:30
土曜日の場合
①13:50 ②15:00 |
| 4 タイムリミット | ①11:05 ②12:15 ①14:35 ②15:45 |
| 5 コース | S（スタート）→上マーク→下マーク→上マーク→下マーク→F（フィニッシュ） |
| 6 スタート | オレンジブイと本部艇の間とし、本部艇を右に見て行う |
| 7 スタート信号 | 5分前 予告信号 MORC旗 掲揚 短音1声
4分前 準備信号 P旗 掲揚 短音1声
1分前 P旗 降下 長音1声
スタート MORC旗 降下 短音1声 |
| 8 リコール | リコール艇があった場合、X旗を掲げ、音響1声を発する。またX旗はすべてのリコール艇がスタートラインに復帰するか、スタート信号後4分のいずれか早い方で降下する。 |
| 9 ゼネラルリコール | ゼネラルリコールとなった場合は、従い第一代表旗を掲げ、音響2声を発する。新たなスタートの準備信号は第一代表旗降下1分後に発せられる。 |
| 10 フィニッシュ | 本部艇とオレンジブイの間とする。 |
| 11 コース短縮 | 運営はコース上の任意の位置でコースを短縮できる。（S旗掲揚） |
| 12 ライフジャケット | いずれの乗員もライフジャケットを着用すること。違反の場合は、5%タイムペナルティとする。 |
| 13 抗議 | 抗議のある艇は、B旗または赤旗を掲げ、抗議の意思を相手艇に伝えることができる。非を認めた場合は、360度回転を行う。ただし、この結果は成績には反映しない。 |
| 14 ケース（衝突） | 運営はケースに関する仲裁等を行わない。当該艇はお互いに紳士的に処理する義務を有する。 |
| 15 連絡手段 | 口頭または携帯電話にて行う。 |
| 16 順位および得点 | 小浜レーティングをもとに算出する。低得点方式を採用するが、1位のみ0.75点とする。2レース合算の成績でその日のレース順位を算出する。 |
| 17 シリーズ戦の順位 | 成績の良い（点の低い）5レースの合計で算出する。参加しないレースの得点は11とする。 |
| 18 運営の義務 | いずれの参加艇もシリーズ中、2回の運営を担当する義務を有する。1回に付き各艇1名以上とする。運営に参加しない艇は、優勝の権利を有しないこととする。 |
| 19 賞 | 各実施日の優勝艇には商品を授与する。シリーズの優勝艇には、カップを与える。 |

フラッグ

5分前		↑掲揚	
4分前		あがったまま	 ↑掲揚
1分前		あがったまま	 ↓降下
スタート		↓降下	
リコールあり（X旗）			コース短縮（S旗） 

コース概略図

